

秋空に響く歓声



二部の学生が主体になって企画運営する神田鳳祭が10月6、7の両日、神田キャンパスで開催された。2日間とも夏を思わせる陽気の中、学生や卒業生、近隣の方々にぎわった。

屋外ステージには全学応援団、ダンスサークルのDanceTeam MISAKI、Ms Crewに加え、バンドが登場。青空の下、歓声と拍手が響き、大いに盛り上がった。教室企画には地元自治会の方々も参加。SKV(専修神田ボランティア)とともに防災グッズを考えた。参加型イベントもあり、来場者は思い思いに楽しんでいった。



二部専修

専修大学ホームページ

https://www.senshu-u.ac.jp/

毎月1回15日発行
発行所
専修大学広報課
☎101-8425
東京都千代田区
神田神保町3-8
☎03-3265-5819(直)

主なニュース

- 10 司法試験合格者/図書館神田分館「平成」テーマ企画展……………
- 9 3年次生向け就職ガイダンス・支援プログラム紹介……………
- 8 創立139年専修大学鳳祭11月1〜4日生田で開催……………
- 7 ゼミナール・プロジェクト 学生たちの夏の活躍……………
- 6 校友・山口ミルコさん、編集者の経験 後輩に伝える……………
- 5 石巻専修大学 Pepper 外国人観光客に石巻をPR……………

「センディ」LINEスタンプ



現代人物アーカイブズ開設記念式典 講演社・野間社長が講演

昭和から平成にかけて人、文化人、スポーツ選手を彩った人物の資料を収めた「現代人物アーカイブズ」の開設を記念した式典が10月1日、生田キャンパスで開催された。アーカイブズは講演社が34年にわたり収集した人物資料が中核となり、来年度開設の文学部ジャーナリズム学科で活用する。

人物資料は、講演社が1978年から2012年まで収集した7万6363件の記事のスクラップ。国内の新聞雑誌に掲載された政治家、芸能人、文化人、スポーツ選手などの記事を切り抜き、人物ごとに袋に入れ整理・保管されている。同社の運用停止に伴い、ジャーナリズム教育・研究に役立ててほしいと昨年、講演社が本学に寄贈した。

記念式典には、講演社の野間省伸社長や文学部の教員、学生ら約80人が出席。佐々木重人学長は「ジャーナリズム学科開設へ心強いエールをいただいた。実際に記者や編集者が使っていた資料に触れることは、ジャーナリズム学科のアーカイブズに志す学生にはいい経験になる」と述べた。野間社長が記念講演し、人物アーカイブズについて説明。「出版の原稿は生身の人間へのあくなき興味。そのエッセンスがまったアーカイブズを現代の視点で活用してほしい」と語った。

現代人物アーカイブズは講演社資料のほか、東日本大震災関連の全国の新聞紙原紙、震災関連資料、新聞社・出版社の社史なども含む。2019年4月から公開の予定で、ジャーナリズム学科のアーカイブズ管理やジャーナリズム教育に資する活動を行っていく。所長の藤森研文学部教授は現代人物アーカイブズについて「今後も充実させ、学生はもとより、ジャーナリストや市民など、誰もが資料を共有できるようにすることが重要だ」と話した。



現代人物アーカイブズの来歴を記した記念プレートを手にする佐々木学長(右)と野間社長



図書館生田分館8階に設けられた現代人物アーカイブズの説明を受ける教員ら

募金ご協力をお願い

専修大学の教育・研究活動、学生支援、教育施設整備のため、皆様のご支援ご協力をお願いいたします。

専修大学創立140年・石巻専修大学創立30年記念事業募金

キャンパス整備、教育研究充実、奨学金制度充実、国際化推進、スポーツ振興などに活用させていただきます

チャエ募金

靖国通り神田新校舎(仮称)で使用する椅子の整備に充てます

募集期間 2020年3月31日まで

払い込みには、金融機関・ネットバンク、コンビニ、クレジットカードのご利用が可能です

古本募金 ~本で繋ごうオール専修の絆~

読み終えた本を学生生活を支える奨学金として活用させていただきます



お問い合わせ

専修大学募金局
TEL 03-3265-3157
E-mail: bokin@acc.senshu-u.ac.jp
https://www.senshu-u.ac.jp/about/donation/



ホームカミングデー2018

日時 11月3日(土) 10時~
場所 生田キャンパス9号館

※9面に主なイベントを紹介



専修大学校友会事務局
☎03-3265-7579